

適用規格				
定 格	使用温度範囲	-55℃～ +105℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注3)
	使用湿度範囲	20% ～ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ～ 70% (注3)
	適合コネクタ	DF51B-7EP-2A	電 流	AWG 22～26 : 2.0A AWG 28 : 1.0A AWG 30 : 0.5A
	適合端子	DF11-22SC(A)/SCF(A) DF11-2428SC(A)/SCF(A) DF11-30SC(A)/SCF(A)		UL・C-UL 規格
	電 圧	AC/DC 250V	電 流	AWG 22 : 2.0A AWG 24～28 : 1.0A AWG 30 : 0.5A

### 性 能

	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 気 的 性 能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作 (Snメッキ)	30 回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	繰り返し動作 (Auメッキ)	50 回の抜き差しを行う。		○	—
	結合力及び離脱力 (Snメッキ)	適合コネクタで測定する。	結合力 42.0N以下 離脱力 1.75N以上	○	—
	結合力及び離脱力 (Auメッキ)	適合コネクタで測定する。	結合力 33.7N以下 離脱力 1.75N以上	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		○	—
	コンタクトの引抜き力	ハウジングを固定し電線を引張った際の強度を測定する。	11.8N以上	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 500 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 (室温に1～2時間放置後測定)	①絶縁抵抗 : 1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +105 ± 2℃中に96時間放置する。		○	—
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する。		○	—

**備考** ②

- (注1) 通電時の温度上昇を含む。
- (注2) 結露のないこと。
- (注3) 未使用品の梱包状態に適用。

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	1	DIS-H-00019158	KT. NUMATA	TT. OHSAKO	20230920

試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512 (適応規格JIS C 5402) を適用している。	承認	S.J. OKAMURA	20220708
	検 図	TT. OHSAKO	20220708
	担 当	K.I. SUGAWARA	20220708
	製 図	K.I. SUGAWARA	20220708

注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目 図番 SLC-398776-00-00

	製品規格表	製品名	DF51-7S-2C
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL0543-5131-0-00